

10・11月は「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動月間」です

麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグ等の乱用は、乱用者自身の心身をむしばむばかりでなく、各種の犯罪・事件・事故を引き起こします。特に最近では若者の大麻の広がりが心配されています。大麻が依存性のある薬物使用の入り口となり、覚醒剤へ進むことが懸念されています。薬物等の乱用を防止するには、その恐ろしさを正しく認識して、一人ひとりが不正な薬物に「近づかない」「近づけない」ことが何より大切です。

◎ 広島県東部保健所 (☎0848-25-2011(代))

新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ



(9月28日現在) ※最新情報は市HPをご覧ください。

▲市HP

令和5年秋開始接種が始まりました

9月20日(水)から、令和5年秋開始接種が始まりました。希望する人は、事前に予約をしてから接種を受けてください。費用の自己負担はありません。

- 期間** 9月20日(水)～令和6年3月31日(日) **接種回数** 期間中に1人1回
- 対象** 初回接種を完了した、生後6カ月以上の人 **接種間隔** 前回の接種から3カ月(ノバックスは6カ月)以上
- 努力義務** 重症化リスクの高い人(65歳以上の高齢者・生後6カ月～64歳の基礎疾患等のある人)のみ適用
※努力義務…「接種を受けるよう努めなければならない」という予防接種法上の規定であり、義務とは異なります。接種は強制ではなく、最終的にはご本人が納得したうえで接種をご判断いただくこととなります。
- 接種券** これまで送付したものを使用している人…前回接種から3カ月経過する頃に茶色の封筒で届きます。これまで送付したもので接種を受けずに使用しなかったものがある人…お持ちの接種券を使用してください。(転入した人や紛失した人は、別途申請が必要です。)
- 使用するワクチン** オミクロン株XBB.1.5系統対応1価ワクチン(ノバックス(従来株)も可)

【参考】現在承認されているワクチン

	乳幼児		小児		12歳以上
	生後6カ月～4歳	5歳	6～11歳		
ファイザー社製	○	○	○	○	
モデルナ社製	×	×	○	○	
ノバックス	×	×	×	○	

※9月20日から、初回接種に用いるワクチンもXBB対応ワクチン(ファイザー社製)になりました。(ノバックス(従来株)も可)

- 接種会場** **集団接種**…尾道市コールセンター(☎0570-001-297)に電話、または専用の予約サイトへ(右記QRコード)
- 個別接種(各医療機関)**…接種を希望する医療機関に直接電話で予約(各医療機関の接種の実施状況は、市HPに掲載)



費用の自己負担なく接種を受けられるのは今年度までです

9月28日現在、自己負担なく接種を受けられる臨時接種期間は、令和6年3月31日までとなっています。希望する人は、早めの接種をご検討ください。(接種には事前の予約が必要です。)

乳幼児の接種	小児の接種	12歳以上の初回接種	令和5年秋開始接種	接種券をなくした人	転入した人

問い合わせ先

- 接種の予約・ワクチンについて一般的なこと
尾道市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎0570-001-297/土・日・祝日を含む 8:30～17:15 ※年末年始を除く
- 接種後の副反応などに関する専門的な相談
広島県新型コロナウイルスワクチン相談センター
☎082-513-2847/土・日・祝日を含む 8:30～17:30

※聴覚障害等で電話やWEBでの相談、予約が難しい人は尾道市健康推進課までFAXにてご相談ください。(FAX 0848-24-1966)



子育て

満1歳～小学6年生の皆さんへ インフルエンザ予防接種費用を助成します

健康推進課や各支所、医療機関の窓口か市HPにある「子どもインフルエンザ予防接種費用助成に係る委任状兼報告書」を記入し、接種時に医療機関に書類を提出してください。
※インフルエンザワクチンは、新型コロナワクチンと同時接種が可能です。



- ◎ 接種日に尾道市に住民票がある、満1歳～小学6年生までの子ども
- ◎ 10月1日(日)～令和6年1月31日(水)
- ◎ 尾道市内の医療機関、松永・沼隈地区の一部医療機関
- ◎ 助成金額と回数 子ども1人あたり1,000円(2回分まで)
※接種費用が1,000円ではありません。
- ◎ 子どもインフルエンザ予防接種費用助成に係る委任状兼報告書、差額の接種料金、母子健康手帳、保険証など本人確認書類
※実施場所等詳しくは市HPをご覧ください。
- ◎ 健康推進課 (☎0848-24-1960)

Let's 米粉deクッキング!

- みんなで米粉を使った蒸しパンを作って食べます。米粉の調理のポイントを知り、日頃の料理の幅を広げてみませんか。
- ◎ 11月24日(金) 10:00～12:00
 - ◎ 御調保健福祉センター 定 15組
 - ◎ 市内在住の0～3歳児と保護者
 - ◎ 調理実習、手遊び、絵本読み聞かせ、お米の話
 - ◎ 講師 JA尾道市女性部御調ブロック
 - ◎ 持 マスク、エプロン、三角巾、飲み物
 - ◎ 料 1組300円 締 11月10日(金)
 - ◎ 申 申込先にある申込書と参加費を一緒に提出
 - ◎ 申 関「Let's食育!」御調グループ みつぎ子育て支援センター「みつけ」(☎0848-76-0888) 御調保健福祉センター (☎0848-76-2235)

乳幼児健診

- 【尾道地域(向島を含む)】◎健康推進課 (☎0848-24-1960・☎0848-24-1966)
- 【因島・瀬戸田地域】◎因島総合支所健康推進課 (☎0845-22-0123)
- 【御調地域】◎御調保健福祉センター (☎0848-76-2235)

健診名	場所	日程
4カ月児健診	総合福祉センター	10月25日(水)・26日(木)
	瀬戸田福祉保健センター	10月20日(金)
1歳6カ月児健診	総合福祉センター	11月2日(木)
	瀬戸田福祉保健センター	10月20日(金)

健診名	場所	日程
3歳児健診	総合福祉センター	10月19日(水) 11月8日(水)・9日(木)
	瀬戸田福祉保健センター	10月20日(金)

※対象者には個別通知します。健診日の1週間前までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。なるべく住所地区のセンターで受診してください。年間日程・対象者については市HPをご覧ください。

相談・講習会

行事名	場所	日程	受付時間	対象	備考
乳児健康相談(要予約)	総合福祉センター	10月23日(月) 11月13日(月)	9:20～11:00	0～12カ月の児	◎身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び ◎母子健康手帳、バスタオル
離乳食講習会(要予約)	総合福祉センター	10月16日(月)	9:50～10:00 (11:00まで)	乳児の家族 定 8人	◎離乳食の進め方の話、デモンストラーション ◎母子健康手帳、筆記用具
母乳相談(要予約)	総合福祉センター	10月17日(火) 10月24日(火) 10月31日(火) 11月7日(火) 11月14日(火)	①13:30～ ②14:30～	妊婦または出産後概ね1年6カ月までの市民 ◎各回2人 ※個別相談。 ※相談利用は1人2回まで。	◎母乳や卒乳についての相談 ◎母子健康手帳、タオル2～3枚、バスタオル1枚、ミルクや哺乳びんなど赤ちゃんに必要なもの
5歳児相談(要予約)	総合福祉センター	11月16日(木) 11月28日(火) 12月5日(火)	13:00～	平成31年2～3月生まれで、発達など気になることがある児(平成31年4月1日生を含む) ◎10/27(金)	◎通っている市内保育所・幼稚園(市内保育所等に通っていない人は健康推進課へ)
パパ☆ママ準備スクール(要予約)	総合福祉センター	11月19日(日)	①9:30～9:40 (10:30まで) ②11:00～11:10 (12:00まで)	下記に該当する人 ・妊娠6カ月以降 ・妊婦またはその夫(パートナー)にとつて第一子妊娠中 ◎各回7組 定 11/6(月)～17(金)	◎助産師からのお話、沐浴実習、妊婦体験等 ◎母子健康手帳、筆記用具
母子健康手帳の交付(要予約)	総合福祉センター	10月22日(日)	9:00～12:00	妊娠中のご夫婦(パートナー) ◎10/20(金)	◎妊娠届出書、本人確認できるもの
ぽかぽかルーム体重測定の日(要予約)	御調保健福祉センター	11月10日(金)	①10:00～11:30 ②13:30～15:00	生後4カ月～1歳6カ月児 ◎各回2組	◎身体測定、子育て相談、親子ふれあい遊び、ハーフバースデー写真撮影 ◎母子健康手帳、バスタオル